

得意に帆を上げて生きた人 本田 宗一郎

日本人初の米国「自動車殿堂」入りをした本田宗一郎さんは、子どもの頃から何かをつくるのが好きで、特に機械に興味があったといいます。初めて自動車を見て、たちまちそのとりこになり、「なんで動くのか」「どうしてこんなにおいがるの」などと大人たちに聞いて歩いたそうです。機械好きの、好奇心旺盛の行動派だったようです。後年、本田さんは「自分が何かをつくるのがとても大切だと思う」と本に書いています。「物をつくることは、頭を使わなければならない。手や体を動かすことは頭（脳）を使うこと、頭と体は絶えず神経が往復していて発達していく」と書いています。



本田さんは、ご自分の性格、得意、不得意を見極めていた人です。自分の会社経営の経済の分野、つまり会社の利益追求、従業員の人たちの給料をどう生み出すかなどは、苦手で、その面は盟友の藤沢武夫副社長にまかせる・・・と公言していたのです。本田さんは「自分は子どもの頃から世間一般の常識からかけ離れていた」といい「学校でも授業の勉強はやる気がしなかった。極端なことをいえば本に書いてあることは過去のことばかりで、読めばそれだけ後退する気がした。それより、これから先のことをやりたい、そう考える子だった」「私は今でもあまり本は読まずに、分からないこと、知りたいことは人に聞く。周りの人は全部先生なのだ。それも一度で理解できなければ、何度でも聞く。聞くこと、教わることは恥ではない。自分は学歴もないし、学校の勉強もしていないから、分かるまで聞くのです」と書いています。これなども、自分の思いを率直に話していく本田さんの性格がそのまま表れていると思います。



実際、本田さんは高等小学校（今の中学校）を卒業して自動車修理工場に丁稚奉公に入り、そこで6年間好きな自動車修理をさせてもらって見る見る腕を上げていきます。若くして一人きりで、地方の消防自動車の出張修理を任せられ、その仕事先からも見込まれたほどの腕（技術）になっていたといいます。

こうした動きで20歳になったばかりで、のれんわけされて支店長になります。やがて従業員も50人を超えるほどの会社の社長になるのですが、修理だけにとどまらず、新しい車の製造に取り掛かります。ですが、ピストンという新しい部品の開発で、大きな壁にぶち当たります。ここでただ技術だけでなく学問的基礎の重要さに気付き、迷わず専門学校（今の大学）に聴講生として入学してしまいます。会社で従業員とともに働き、合間を縫って大学の教室、研究室へ行って、金属学の勉強に打ち込んだというのです。そういう本田さんは、著書に書いています。



「得意なことを活かすのと、苦手を克服するのと、どちらも良い方法でしょう。ですが得意なことは好きになりますし、やりたいと思うものを活かすことになりますから、やはり幸せなのだと思います。それを目指して生きようではありませんか。生きる喜びとはそういう物だと思っています」。

本田さんは、経営をすべて盟友の藤沢さんに任せて、自分は技術部門に専念した人です。本田さんも藤沢さんも、「会社は個人の持ち物ではない」をモットーに各方面にいろいろ貢献した方で「世界のホンダ」といわれるゆえんもそこにあると思います。

2年生軽井沢スキー移動教室

2年生のスキー移動教室は練馬区のベルデ軽井沢に宿泊し、2月16日より3泊4日の日程で行われました。

スキー場は湯ノ丸スキー場。スキー実習は3日間とも好天に恵まれ、絶好のスキー日和の中行われ、日焼けする生徒や先生が多くいました。

初日は宿舎の中庭で開校式。実行委員の開校宣言のもと、スキー移動教室はスタートしました。生徒の宿舎の方々へのあいさつの声が大きく、あまりの大きさに宿舎の方々が驚き、思わず笑って、「元気が良いですね」の一言。確かに中庭に響く生徒たちの声は大変大きかったです。自信をもってあいさつをするようすは見ていても頼もしかったです。

その後、すぐにウェアに着替え体育館に集合。宿舎の方々から注意事項を聞き、ブーツを履いた状態でバスに乗り、スキー場へ出発。乗車後およそ40分前後の時間の後、湯ノ丸スキー場に到着しました。

気温は割合高く、やや雪がちらつく場面もありましたが、その後はしっかりと晴れました。スキー用具を持参後、スキー実習開校式でスキーインストラクターの皆さんと対面し、いよいよスキーの講習。

初めてスキーに取り組む生徒が多く、皆緊張した表情。初日の実習は午後1時より3時まで。講習の終わりには、転んだ経験をしながらも楽しい表情の生徒たちばかり。バスの中では朝が早かったせいか、シーンとなる瞬間があり、バス座席の先頭から振り返って座席の後ろを眺めると、皆ぐっすり眠っていました。「まもなく宿舎に到着しますよ」のガイドさんの声で生徒は目覚める状況でした。

宿舎ではその後、着替え、入浴、食事と、移動教室実行委員のリードのもとタイムテーブルが予定どおり進んでいきました。食事では食欲旺盛。よく食べました。やはり中学生はいっぱい食べないと。ようすを見ていて、気持ち良い感じがしました。

自由時間は、体育館で男女の生徒が集まってみんなでワイワイ楽しく交流していました。実行委員の生徒が食事後の連絡で「体育館は男女の交流の場です。」と生徒たち全員に照れながら、少し恥ずかしそうに連絡をしていたことが印象に残りました。

さて、移動教室の2日目、3日目とスキーの腕前はインストラクターさんの指導、サポートにより、めきめきと上達していくようすが見られました。

特に3日目にリフトから滑るようすを見てみると、「えっ！貫井中の生徒たち？」と滑る巧さに驚いてしまいました。上級班なんかは、大人以上の滑りをしている生徒がたくさんいました。また、下級の班でもどんどん勢いよく上から滑ってきました。本当に「大したもんだ」と思いました。途中、本部で休む生徒も若干名いましたが、皆表情は明るく楽しそうでした。

3日目の夜。研修室で「大演芸大会」が開かれました。生徒の司会進行により出場者を面白可笑しく紹介し、出場した生徒たちは漫才、歌、手品、ピアノ演奏、ダンスなど多種多彩な芸をしっかりと披露してくれました。いやぁその楽しかったこと。思わず



笑ったり、かわいらしく見えたり、多くの生徒たちの拍手喝采があったりと、生徒たちには申し訳ないが、「2年生にはこんなに多くの役者たちがいたのか？」と思うぐらいでした。保護者の方々にもぜひ見せたかった場面で、大変惜しい気がしました。



このようなことはしっかりとルールに則っていないと運営できない場面です。また、学年の多くの生徒たちの協力がないとできません。それを自主的に実行委員となった生徒たちが中心にやり遂げたことに、生徒たちの大きな成長を感じました。

3泊4日のスキー移動教室は振り返るとあっという間のできごとのようでした。帰りのバスが中村橋に近づいた時に、ある生徒が「もっと、ずっとバスに乗っていたい」と言った言葉にこの度のスキー移動教室が楽しかった、充実していたことが凝縮されているようでした。



「あすチャレ！ジュニアアカデミー」

本校でオリンピック・パラリンピック授業の一環として「あすチャレ！ジュニアアカデミー」が実施されました。

講師の先生は来年の東京パラリンピックのパワーリフティング競技出場を目指すマクドナルド山本恵理さん。幼い頃に、苦手な水や水泳を克服するためにお母さんからスイミングに通うことを勧められました。逆にその水泳が得意になりパラリンピック出場がひとつの夢になったことを授業の冒頭で紹介いただきました。

授業ではパラリンピックとは何かということや、どのぐらいの競技数があるのか教えてもらいました。また、車いすクイズに取り組んだり、目が不自由な方たちへの対応の仕方を、実演を通じて楽しく学ばせてもらいました。

大事なコツは、大丈夫ですかとは聞かない。何か手伝えることはありますかと聞くことが大切だと教えてもらいました。そして、3つのポイントとして、体の一部を持ってもらう、半歩前を歩く、周囲の情報を伝えるなど、実演を通して楽しく学びました。

さらに、じゃんけんゲーム、何のパラスポーツか当ててみよう、車いすの人たちと野球をやるとしたらどんなルールが必要かを考えるグループワークにも取り組みました。

さまざまな取組が分かり易く、楽しかったために生徒たちも意欲満々。あっという間に2時間ほどの時間が経ってしまいました。

特に印象に残ったことは、車いすの人たちと野球をやるとしたらどんなルールが必要かを考えるグループワーク。取り組んだ際に、先生から障がいのある方たちはみんなができることを一緒にやりたいということをおっしゃったことです。その言葉によって、あらためて障がいについて知ることができたり、一人一人の気付きの大切さについて考えることができてたりしました。



最後に生徒たちから質問が出されました。その一つに「足が使えるようになったらと思ったことはないですか」と問われ、「そのように思ったことは一度もない」ことや、「今の生活に不自由を感じていることはない」と述べられました。このことも生徒たちには印象に残ったのではないのでしょうか。

先生は生徒のあいさつの声の大きさや、意欲的な取組のようすを褒めてくれました。来年の東京パラリンピックにはぜひ出場していただきたいです。頑張ってください。



部活動等の報告

卓球部…第55回練馬区中学校生徒総合体育大会：1月13日(日)

結果：男子団体 第3位(都大会出場) 2回戦3-1(対練馬中)○、3回戦3-1(対石西中)○、準決勝2-3(対開進一中)× 3位決定戦3-1(対田柄中)○
女子団体 第6位 2回戦1-3(対富士見中)×、順位決定戦3-2(対豊玉中)○
5位決定戦1-3(対田柄中)×

第37回練馬区中学校学年別研修卓球大会：2月11日(月祝)

結果：男子個人 1年 Hさん、Mさん …第3位
1年 Sさん、Mさん、Yさん …第5位
1年 Hさん …第9位
2年 Sさん …第9位

女子個人 1年 Mさん、吉澤 葵 …第9位

第61回東京都中学校区部新人卓球大会：1月26日(土)

結果：男子団体 1回戦2-3(対中野中)

第8回ニッタク@・深川カップ：2月3日(日)

結果：男子団体Cリーグ優秀賞(Cリーグ1位)(Sさん・Mさん・Mさん・Yさん・Hさん・Sさん)

バドミントン部…練馬区中学生バドミントン1年生大会：1月26日(土)

結果：シングルス男子 1年 Tさん、Sさん …2回戦敗退
シングルス女子 1年 Tさん …ベスト8、Mさん…2回戦敗退
Tさん 桜 …1回戦敗退

ダブルス男子 1年 Kさん・Sさん組 …2回戦敗退

ダブルス女子 1年 Uさん・Bさん組 …第3位、Kさん・Kさん組、Nさん・Mさん組…2回戦敗退

第3ブロック中学校バドミントン1年生研修大会：2月11日(月)

結果：内間・朴木組 …予選リーグ1勝1敗、決勝トーナメント準々決勝敗退 ベスト8

吹奏楽部…第52回東京都中学校アンサンブルコンテスト：1月26日(土)

結果：管楽八重奏「スラブ舞曲」より …銀賞
2年 Kさん、Iさん、Yさん、Hさん、Hさん、
Mさん、Sさん、Nさん

陸上部…第57回東京都中学校ロードレース大会：1月27日(日)

結果：男子1年2km 10組 Sさん …第1位、11組 Aさん…第1位
男子2.3年2km 3組 Aさん …第3位

第10回中学生「東京駅伝大会」：2月3日(日)

結果：練馬区男子チーム 第4区に2年 Aさん 出場 …男子チーム第4位

第71回練馬区民体育大会ロードレース競技会：2月10日(日)

結果：中学1年男子の部 3km Sさん …第1位

剣道部…第3ブロック研修大会：3月3日(日)

結果：男子団体 1回戦0-5(対國學院久我山中)× …1回戦敗退
女子団体 1回戦2-3(対上石中・田柄中合同チーム)× 1回戦敗退

英語部…お楽しみ会(貫井図書館)：3月9日(土)

本年度最後のお楽しみ会が貫井図書館で行われました。たくさんの子供たちが見に来てくれました。

国語科…第32回東洋大学「現代学生百人一首」：1月15日(火)

結果：入選 2年 Iさん

